

「お知らせ」

2026年9月18日  
一般社団法人電波産業会

## ARIB STD-B39 1.5 版の修正と、ホームページ (ARIB WebStore) への掲載について

平素より ARIB の標準規格をご利用いただき、誠にありがとうございます。

このたび、弊社ホームページで公開している ARIB 標準規格 STD-B39 1.5 版「補助データパケット形式で伝送される放送局間制御信号の構造」において、一部内容に誤記、不要項目の記載及び一部落丁（別紙参照）があることが判明いたしました。

上記の誤記等につきましては、ARIB STD-B39 1.4 版までは正しく掲載されておりましたが、2022 年 11 月 18 日に弊社ホームページへ ARIB STD-B39 1.5 版を公開する際に誤って掲載してしまいました。なお、ARIB STD-B39 1.5 版を改定した第 119 回規格会議（2022 年 10 月 6 日開催）における審議対象とは無関係であります。

ご利用の皆様には多大なご迷惑をお掛けいたしましたこと、深くお詫び申し上げます。

つきましては、内容を修正した版を作成いたしました。

ARIB 会員の皆様におかれましては、本日 2026 年 9 月 18 日付で修正版 PDF ファイルを ARIB WebStore に掲載いたしましたので、無償にてダウンロードいただけます。

また、ARIB 非会員の皆様におかれましては、2022 年 11 月 18 日から 2026 年 9 月 17 日の間に STD-B39 1.5 版をご購入いただいた方には、規格会議事務局より修正版 PDF ファイルを無償で送付させていただきます。

### 【お問い合わせ先】

一般社団法人電波産業会 規格会議事務局

東京都千代田区霞が関一丁目 4 番 1 号 日土地ビル 11 階

電話 : 03-5510-8592

E-mail : std@arib.or.jp

担当 : 梅崎

改めまして、本件によりご不便、ご迷惑をお掛けしましたことを深くお詫び申し上げます。

今後は再発防止に努め、一層の品質管理の徹底を図ってまいります。

## 別紙：ARIB 標準規格 STD-B39 1.1 版の誤記などの箇所について

## ①目次 i における誤記（ページ番号の誤記）

| 修正前（誤記）                     |    |
|-----------------------------|----|
| 解 説 .....                   | 19 |
| 1 適用範囲について .....            | 19 |
| 2 放送局間制御信号ヘッダワード .....      | 19 |
| 2.1 連続性指標 .....             | 19 |
| 2.2 フレームスキップ・フレームリピート ..... | 19 |
| 3 放送局間制御データ .....           | 19 |
| 3.1 発局コードについて .....         | 19 |
| 修正後                         |    |
| 解 説 .....                   | 18 |
| 1 適用範囲について .....            | 18 |
| 2 放送局間制御信号ヘッダワード .....      | 18 |
| 2.1 連続性指標 .....             | 18 |
| 2.2 フレームスキップ・フレームリピート ..... | 18 |
| 3 放送局間制御データ .....           | 18 |
| 3.1 発局コードについて .....         | 18 |

## ②目次 ii における誤記（不要項目の記載）

| 修正前（不要項目の記載）                        |    |
|-------------------------------------|----|
| 4 放送局間制御信号に関する参考事項 .....            | 23 |
| 4.1 放送局間制御データの汎用化 .....             | 23 |
| 4.2 放送局間制御信号パケットの誤り .....           | 24 |
| 4.2.1 伝送信号誤りの種類 .....               | 24 |
| 4.2.2 放送局間制御信号パケットの誤り訂正 .....       | 25 |
| 3.5 音声モードの拡張について .....              | 13 |
| 映像モードカウントダウン、音声モードカウントダウンについて ..... | 13 |
| 映像モードカウントダウン、音声モードカウントダウンについて ..... | 13 |
| 修正後                                 |    |
| 4 放送局間制御信号に関する参考事項 .....            | 22 |
| 4.1 放送局間制御データの汎用化 .....             | 22 |
| 4.2 放送局間制御信号パケットの誤り .....           | 23 |
| 4.2.1 伝送信号誤りの種類 .....               | 23 |
| 4.2.2 放送局間制御信号パケットの誤り訂正 .....       | 24 |

## ③解説ページにおける一部落丁

| 修正前（一部落丁）                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |  |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--|
| <div>解 説</div> <div><div>1 適用範囲について</div><div>2 放送局間制御信号ヘッダワード</div><div>2.1 連続性指標</div><div>フレームスキップ、フレームリピート、フリーズ等の検知を行うための指標である。</div></div>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |  |
| <div>「1 適用範囲について」<br/>本文の落丁</div>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |  |
| 修正後                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |  |
| <div>解 説</div> <div><div>1 適用範囲について</div><div>本標準規格は、ビット直列インタフェースを用いた場合の放送局間制御信号について定めているが、デジタル放送で使用されうる全ての映像フォーマットでも使用可能であり、共通の仕様で放送局間制御信号の伝送が可能となる様に考慮されている。</div><div>本標準規格 1.3 版改定において、これまでの 525/60、1125/60 方式ビット直列インタフェースに加えて、新たに 4K 映像ビット直列インタフェースを適用範囲に追加した。</div><div>なお、本標準規格は放送局間の伝送を主対象としており、放送局内伝送において例えば放送局間制御信号非対応機器で信号を処理する過程で一時的に信号内の符号値が実際の値と一致しないことがあり得ることに留意すること。</div><div>2 放送局間制御信号ヘッダワード</div><div>2.1 連続性指標</div><div>フレームスキップ、フレームリピート、フリーズ等の検知を行うための指標である。</div></div> |  |